シペルメトリン水和剤

イカズチ WDG

取扱メーカー:

クミカ*, 住友化学*

原体メーカー:

住友化学

成分:シペルメトリン「ピレスロイド系」………9.0%

性状:類白色水和性細粒

その他 PRTR 該当成分:

毒性:劇物 消防法: --

無水硼酸 [PRTR・1 種] ……2.5%以下 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩[PRTR・1種]…2.0%以下

- ●広い殺虫スペクトラムを有し、主要害虫に対し て優れた効果を示す。
- ●接触作用により強い殺虫力を示す。
- ●主要害虫に十分な残効性があり、特にシンクイ ムシ類に対し長期の果実侵入阻止効果を示す。
- ●顆粒状の製剤で、粉立ちが少なく、計量や薬液 調製が容易である。
- ●有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一 覧表」を参照。

【使用上のポイント】…………

- ●残効性と忌避性を生かして、害虫発生初期に使 用するとより効果的である。
- ●浸透移行性・ガス効果が弱いので薬液をムラな く散布する。特に薬液のかかりにくい葉裏、下葉 などにも十分散布する。
- ●ハマキムシ類、巻葉性アブラムシなどの巻葉性 害虫には巻葉前に散布する。
- ●シンクイムシ類. ハモグリガ類. キンモンホソ ガなど食入性害虫には食入前に散布する。

【薬効・薬害等の注意】 …………

●ボルドー液と混用する場合は使用直前に混合す る。

【安全対策上の注意】 ……………

- ●共涌注意事項7 ミツバチに対する注意事項を 参昭。
- 摘果などの作業の際は、農業用マスク、手袋、 長ズボン・長袖の作業衣などを着用する。
- ●魚類. 甲殻類に影響を及ぼすおそれがあるので. 使用時は注意。
- ●散布器具・容器の洗浄水及び空容器は適切に処 理する。









作物名	適用害虫名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	シペルメトリンを含む農薬の総使用回数
りんご	カメムシ類 シンクイムシ類 キンマキムシ類 キンデラムシが アブラムシを ギンモンバグ ヨモギンバグシャク キリガ類 モモチョッキリゾウムシ	1500倍	200 ~ 700 ℓ	前日まで	2回以内	散布	2回以内
なし	カメムシ類 シンクイムシ類				3回以内		3回以内
\$ \$	カメムシ類 シンクイムシ類 アブラムシ類				5回以内		5回以内
ネクタリン す も も あ ん ず	アノフムン類 モモハモグリガ アザミウマ類 シンクイムシ類 アメリカシロヒトリ				2回以内		2回以内
ぶどう	アザミウマ類 コガネムシ類 フタテンヒメヨコバイ クビアカスカシバ			21日前 まで	5回以内		5回以内